

令和3年3月11日

知事答弁実録

（教育委員会）

（問）専門高校の施設整備について

地元根付き産業振興の担い手となる専門高校の学校施設・設備の老朽化対策、また、今後デジタル化が進む中で、デジタル化を含めた技術革新に対応する施設・設備の改善充実を早急に進める必要があると考えるが、そのための必要な予算の確保について、知事の所見を伺う。

（答）

専門高校につきましては、即戦力として期待される専門的な知識・技術等の習得を目指した、実験・実習を重視した教育活動が行われておりまして、県教育委員会において、その基盤となる施設・設備についても計画的な整備が進められていると認識をしております。

具体的には、県立学校施設については、平成30年3月に策定いたしました「県立学校施設長寿命化方針」に基づいて、予算の平準化と長期的なコストの縮減を図りつつ、計画的な改修を実施しており、また、設備につきましても、必要な修繕や更新等を行っているところでございます。

また、専門高校におけるデジタル化への対応については、Society 5.0時代における産業を支える職業人を育成するため、この度、国庫補助等を活用して、デジタル化に対応した産業教育設備の整備に係る予算を今次定例会において、上程しているところでございます。

今後とも、地域社会や産業の活性化に貢献できる人材を育成するため、専門高校に対し、教育委員会と連携しながら、施設・設備の整備を含め必要な支援を行ってまいりたいと考えております。